



発行日 平成 29 年 2 月 2 日
発行 兵庫県朗読ボランティア連絡会
神戸市中央区神若通 5 丁目 3 番 26 号
(中山記念会館内 神戸ライトセンター)

新年度のグループ代表者・活動支援情報をお知らせください

新年度のスタートに向けて、平成29年度代表者名簿を作成しますので

平成29年度の各グループの代表者名の提出をお願い致します。

また、朗V連へ様々な支援依頼が来た場合に速やかに対処できるようご協力いただける支援内容について、同封の**加盟グループ支援情報**に記入の上、**3月22日**までに代表者名簿と一緒に返信用封筒にてご返送ください。

締め切りまでに代表者が決定しない場合は、その旨 担当ブロック幹事までご連絡下さい。

平成29年度代表者会は5月19日(金)を予定しています。

詳細につきましては、次号でお知らせいたします。



山田朗読研究会 1日朗読研修会のご案内

日 時 5月30日(火) 5月31日(水) 6月6日(火)

午前10時～午後3時(9時30分 受付開始)

会 場 神戸市東部在宅障害者福祉センター 2階・多目的室 (JR灘駅南すぐ)

定 員 各日60名 (定員になり次第締め切り)

参加費 1000円(教材費を含む) 昼食は各自持参

申込方法 各グループでまとめてお申し込み下さい。

グループ名・参加者氏名・参加日(第2希望まで)・連絡先を FAX でお知らせ下さい。

お申し込み・お問い合わせは 野本和子(TEL&FAX: 0798-73-1150)まで。

*原則として1日通しての出席をお願いします。



◆◆◆◆◆ K L C イベントのご案内 ◆◆◆◆◆

① ロービジョン サポートフェア

日時：2017年3月4日（土）12時～16時

会場：神戸市立葺合文化センター大ホール&中山記念会館（2会場にて同時開催）

目が見えにくくなると、歩行、文字や映像からの情報入手、日常生活、レクリエーションなどのさまざまな困難に直面しますが、少しの工夫や介助、便利な用具を利用することで改善されることもたくさんあります。

ロービジョンサポートフェアはこのような情報や用具を紹介するイベントです。講演会や白杖、音声パソコン体験など盛りだくさんの内容で、みなさまのご来場をお待ちしています！

- *講演 講師：眼科医 ^{なかどまり さとし} 仲泊 聡氏
- *機器展示・便利グッズ紹介、販売
- *音声パソコン体験
- *相談 等

【問い合わせ】

特定非営利活動法人 神戸アイライト協会

電話 078-252-1912

（火曜～土曜 9：30～16：30）

② 中山・K L C コンサート2017 （クラシックを身近に感じる音楽会）

日時：2017年3月10日（金） 開演 13：30

会場：神戸新聞 松方ホール（神戸市中央区東川崎町1丁目5-7）

出演者：ヴァイオリンデュオわおん（荒木温子、宮下和子）

ルクレール 「2つのヴァイオリンのための二重奏ソナタ」

シューベルト「アヴェ・マリア」他

北村多恵（ソプラノ） 寺嶋千紘（ピアノ）

林 光 「ほうすけのひよこ」他

ゲスト出演者：久元祐子（ピアノ）

ショパン 「子犬のワルツ」

シューマン「トロイメライ」

リスト 「愛の夢」

ブラームス「ワルツ」

連弾：「蚤のワルツ（ねこふんじゃった変奏曲）」他

受付開始：1月20日（金）より（要予約 入場無料）

【予約・問い合わせ】 中山・K L C コンサート実行委員会

電話：090-1916-8921

FAX：078-752-7189

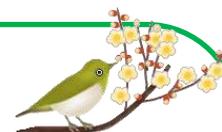


「せせらぎ 25 周年記念朗読会」を開催

昨年11月5日、私たちの活動拠点である「新宮ふれあい福祉会館」で行いました。

入会2年目の会員による「落語 鬼の面」で始まり、先輩会員は2人一組で「新見南吉 うた時計」「藤沢周平 うぐいす」「神戸新聞文芸 アルバム整理」「山本周五郎 露問答」をじっくりと聴いていただき、その他に「詩」を数編朗読しました。毎月の広報誌の録音や小学校への出前朗読などに追われ、なかなか思うように合同練習の時間が取れなかったのですが、各々が自宅で練習に励み、加藤孝子先生（朗V連第1期幹事です）のきめ細やかなご指導も受けてその日に臨みました。又、会員の方のご主人にも照明等、裏方としてお世話になり、何とか無事予定通りに終えることができました。リスナーの方にもいつもと違う「生の声」を楽しんでもらえたのも嬉しいことでした。これからも、多くの人に楽しんでもらえるよう、精進していきたいと思っています。30周年をめざして…。

たつの市 “せせらぎ”



らくらくデイズー

丹波市では、平成25年の夏から声の広報等発行事業のデジタル録音化に理解を示していただき、「市」主導の元デジタル録音化に名乗りを上げたグループを対象に機器の貸し出しから取り扱いの講習会まで開いていただきました。自分たちだけではなかなか一歩を踏み出せずにいた我々にとっては、願ってもないチャンスでした。最初は、DR-1を使って録音をしておりましたが、程なくパソコンを使っての作業に移行致しました。始めた頃は、マニュアル書と首っ引きで録音した挙げ句失敗したりと、仕舞い込んだテープ録音機を恨めしく眺めたりしておりました。しかし慣れと言うのは恐ろしいもので、なんとか朗読CDを利用者様に送れるようになって参りました。新しい事を一から覚えるのは大変ですが、硬くなった脳細胞が少しほぐれていくような気が致します。

丹波市 りんどう 芦田 清美

グループは親睦会で がっちりです！



「ほほえみ」の合言葉、「学んで遊んで働いて、明るく仲良く」の「遊んで仲良く」の担当が「親睦部」です。

11月30日、神戸須磨方面へ紅葉狩りに出かけました。須磨海浜水族園で、大水槽のお魚たちやイルカショーをみて童心にかえり、午後は須磨離宮公園を散策。心配した空模様も紅葉も上々で、日没前のライトアップまで楽しみました。京都や奈良まで足をのばす年もあり、少し近すぎたかなと思いましたが、時間に余裕がありいろいろと話も弾んでいい一日が過ごせました。明日からまた頑張ろうと言いながら、「春のお花見はどこにする？」の親睦部でした。

ほほえみ 親睦部 馬場牧子



1/12☀「明けましておめでとうございます」の声と共にトビアの会年始恒例【新春放談会】の始まりです。今年はNさん邸に会員13名が集いました。毎年、声の情報誌【フレンド】1月号の併録として昨年を振り返ったり年末年始の出来事や今年の抱負などを自由に楽しく歓談し、その場の臨場感を丸ごとCDにしてリスナー会員にお届けしています。約1時間余りですが、リスナーの皆様にも殊のほか好評です。子育て世代～子離れ世代、介護世代に元気なシニアまで「老いも若きも和氣藹々♥」これぞ今年45周年を迎えるトビアの会なのです。

トビアの会 茨木万記子



朗読ボランティア養成講座を終えて

昨年9月、男性1名を含む9名の受講生を迎え、明石市社会福祉協議会主催の『平成28年度朗読ボランティア養成講座』(全10回)がスタートしました。

明朗会メンバーでもある笠井悦子氏を講師として、隔年で開催されるこの講座では、カリキュラムに沿って朗読の基礎から朗読技術までを習得。

企画研修部が中心となり、カリキュラムの立案・使用テキストの見直し・指導のサポートなどを行いますが、回が進み「録音実習」や最後の「朗読発表会」に向けての個別練習では、ベテランメンバーが集結し一人一人に寄り添って指導しました。

最初は全員が緊張の面持ちでしたが、そこは「読書が好き」「朗読に興味がある」「ボランティアをしたい」など、根っこに共通の精神を持つ人たち。最後まで頑張り通し、結果的に全員が入会を希望してくださいました。

春は出会いと別れの季節ですが、明朗会としては、まずは新しい風を吹き込んでくれる新会員と共に活動できる喜びに、ホッと胸をなでおろしています。

明朗会 C・O



ポシエットがインターネットで見られます！

ポシエットが神戸ライトセンターのホームページに掲載されています。
カラーで掲載されていてとても読みやすいですよ！

神戸ライトセンターのホームページ(<http://www.klc.jp.org>)を開き、所属団体の項目から「兵庫県朗読ボランティア連絡会」をクリックしてご覧ください。

★☆☆

朗V連へのお問合せ、ご意見ご要望がございましたら、下記担当幹事までお知らせください。
『ポシエット』では各グループの活動などを紹介しています。どうぞ原稿をお寄せ下さい。

ブロック	地 区	氏 名
A	東部・北部地区	鈴木 由子 (篠山市 山うぐいす)
B	神戸・明石地区	大永 親子 (明石市 明朗会)
C	淡路地区	吉住 ミチエ (グリーンポエム)
D	東播地区	山本文子 (加西市 かしの実G)
E	西播地区	玉田 礼子 (たつの市 せせらぎ)



編集後記

☆ トランプ氏が就任しました。今までの慣習が守られるのかな～(ふ)

☆ 年が明けてから僅かずつ日の出が早くなってきました。寒さはまだ厳しいですが、春が近づいている事が感じられ気持ち明るくなります。(た)